

今年も8月1日（木）～！ お得に美味しく試せるチャリティーイベント、ヒューストンレストラン



毎年8月からレイバーデー迄の約1か月間、「ヒューストンレストランウィーク（以下、HRW）」が開催されます。今年も8月1日（木）より開始するこのイベントは、ヒューストン市内を中心とする数多くの協賛レストランにて、レストランウィーク用のコースを定額（ランチおよびランチ：\$25、ディナー：\$39もしくは\$55）でいただけるものです。中には高級店も含まれており、この期間だけのメニューを味わえるだけでなく、普段よりもお得な価格で料理や新しいレストランを試すこともできます。更にはコース代金の一部がチャリティー団体に寄付される仕組みとなっており、美味しく食事を

を味わいながらチャリティー活動に貢献できるという側面もあります。今回は同イベントの背景としてその成り立ちとともに、2024年協賛のお勧めレストランを紹介します。

■HRWの成り立ち

今年2024年の開催で第21回目となる同イベント。元々はヒューストン地域で食糧不足に苦しむ人々を支援することに加え、ヒューストンにおける外食産業の売り上げが最も低いと言われていた8月を盛り上げることを目的に、2003年に開始されました。初年度は1週間のみで開催で、5,900ドルの寄付金が集まり、その資金により約2万食が食事を必要とする方々へ届けられました。その後徐々に開催期間が現在の約1か月間に延長され、20周年を迎えた昨年までの累計寄付金額は1,880万ドル、これは約6,000万食に相当する規模だそうです。そしてHRWの盛り上がりを実証する事実の一つとして、かつて閑散期と言われた8月が、今やヒューストンの外食産業における最も売上高の高い月となりました。

■HRWへの参加方法

そんなHRWへの参加はとても簡単で、HRW公式HPから協賛レストランを確認のうえ来訪、レストランウィーク用のコースを注文し支払うだけです（人気店は予約を強くお勧めします）。すると支払金額のうち一定額が、レストランを経由してヒューストンフードバンクというチャリティー団体に寄付され、寄付金を基に必要な方へ温かい食事が届けられる仕組みです。ちなみに\$25のランチを注文すると、うち\$3が寄付されることになり、それが9食分の食事となるそうです。

■2024年HRW協賛のお勧めレストラン

以下は今年度協賛レストランより、筆者のお勧めを一部ご紹介します。なお、未就学児の来店可否およびドレスコードの有無については、各店舗の公式HP等を確認いただくと幸いです。

Eddie V's

メモリアルとリバーオーク스에店舗を構えるシーフードレストラン。いずれの店舗もディナー\$55のみの協賛です。メインはお肉も選べますが、シーフードレストランだけあって魚料理がとても美味。付け合わせの焼きたてパンも、フワフワと柔らかく料理によく合います。

Etoile Cuisine et Bar

ダウンタウンに位置するフレンチレストラン。今年もランチおよびランチ\$25、ディナー\$55で協賛しています。前菜、メイン、デザートともに選択肢が多く、少しおめかしして何度も訪れたいくなる素敵なレストランです。いずれのコースでも前菜から選べるロブスタービスクは美味ですので、メニュー選びに迷われた際、よろしければお試しください。TOGO用のHRWメニューも用意されています。

Brenner's Steak House

ケイティーおよびヒューストン市内に店舗を構える老舗ステーキハウス。2店舗ともに協賛しており、いずれも期間中\$55でディナーコースを注文できます。牛ステーキが美味しいのはもちろん、前菜のスープやサラダ、メインで選べるポークチョップやシーフードも美味です。店舗によりコース内容が異なるので、どちらもそれぞれ違った良さを楽しめると思います。

Pappas Bros. Steakhouse

言わずと知れたPappasグループのステーキハウス。今年も\$55のディナーコースで協賛しています。メインは8oz.のフィレ肉、10oz.のドライエイジドNYストリップ、サーモンフィレから選ぶことができ、通常価格よりもかなりお得な値段で料理を楽しむことができます。コースに含まれるNYチーズケーキ、キールタイムパイも美味です。

レストランウィークそのものの取り組みは、ニューヨーク、ロサンゼルスといった大都市でも行われている他、近郊ではダラスやオースティンでも開催されています。それぞれ開催時期や期間、寄付先のチャリティー団体などは異なりますが、HRWと主旨は同じです。また、2022年からはHRWの姉妹版として、「EAT DRINK HTX」という同主旨のイベントも毎年2月に開始されるようになりました。因みにこちらも寄付先はHRWと同様ヒューストンフードバンクでして、ヒューストンフードバンクでは、6歳以上のお子さんを対象としたボランティアプログラムも用意されています。ロボティクスなどの先端技術を応用し食べ物のパッキングが行われる施設だそうです。工学系が好きなお子様の夏休みの体験にも良いかもしれません。お得に美味しく料理をいただきながらチャリティー活動にも貢献できる、言うなれば「一石三鳥」のこの機会を、是非有効にお試しください。

（編集委員 井上彩乃）